

9月定例議会

19議案が原案可決

9月定例議会は、9月2日から20日までの19日間の会期で開かれました。
本定例議会に提出された議案は、決算認定を含め26議案となり決算認定議案を除き19議案が原案可決されました。

決算認定議案については、決算特別委員会に付託し、閉会中の継続審査とすることに決まりました。(審査日は 10月31日・11月1日・予備日11月2日)

町政に対する一般質問には、11名の議員が町の考えを問いました。

議案概要

専決処分の承認

一般会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ1,360万7,000円を追加し、予算現額を99億5,464万4,000円とした。

主な内容は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査が9月11日に執行されたため。

(全員賛成)

公共下水道事業特別会計

公営企業債の借り換えのため。

(全員賛成)

水道事業会計

公営企業債の借り換えのため。

(全員賛成)

補正予算

一般会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ5,772万9,

000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ1,00億1,237万3,000円とする。

(全員賛成)

老人保健特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,555万4,000円を追加する。

(全員賛成)

国民健康保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億1,247万2,000円を追加する。

(全員賛成)

公共下水道事業特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,024万9,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ9億7,839万2,000円とする。

(全員賛成)

中部特定土地区画整理事業特別会計

今回の補正は、歳入歳